

ツルハドラッグ（札幌市等の一部店舗）

株式会社ツルハが運営するドラッグストアチェーン・ツルハドラッグの一部店舗では、感覚過敏のある方でも安心して買い物ができるように『クワイエットアワー』に取り組んでいます。

令和元年10月から札幌市内の店舗で『クワイエットアワー』を開始し、その後、函館市内や宮城県内の一部店舗にも広がっています。

取組の内容

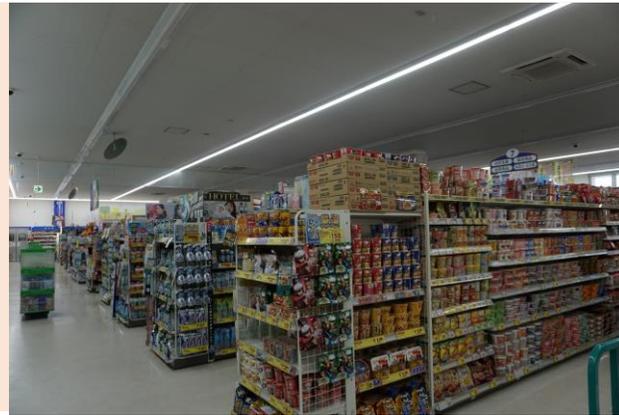
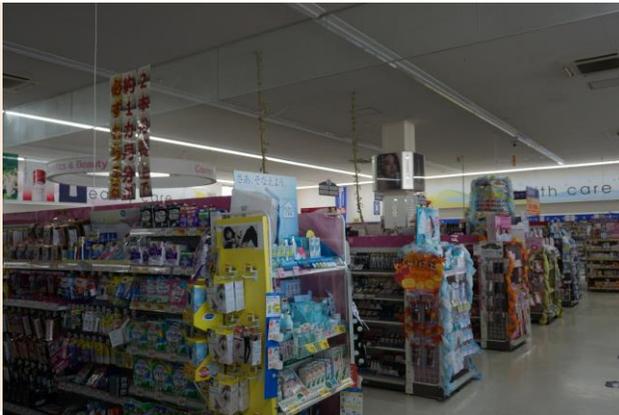
【目的】

感覚過敏の方が、買い物に出掛けることをストレスに感じることなく、安心して買い物ができるようにする。

【取組の概要】

毎週土曜日の午前9時から10時までの間、店内の照明を通常より暗くする、緊急時を除きBGMを流さない、お客様への声がけを最小限にするといった取組みを行っている。

(↓店内の照明を落としている様子(ツルハドラッグ菊水元町店))



取組の効果・課題など

○企業としての社会的責任を果たすことができる。

○最初は札幌市内で始めたところ、他の地域のお客様からも要望があり、取組みが徐々に広がっている。

○課題として、取組みの効果を測定することが難しいことが挙げられる。